

# 令和6年度 学校評価アンケート結果（保護者）

令和7年2月 荒尾市立桜山小学校

## 1 実施目的

保護者から見た子どもの姿等を通して、教育活動を客観的に振り返り、学校運営の更なる改善・充実を図る。

## 2 実施月 令和6年12月

## 3 アンケート対象及び回答数

桜山小学校保護者 回答数 70人/123人（回答率 約57%）  
※児童一人につき、一回の回答

## 4 結果概要

1（そう思う）2（どちらかと言えばそう思う）3（どちらかと言えばそう思わない）  
4（そう思わない）5（わからない）の選択肢のうち、「1」と「2」の数の合計を肯定的な回答とし、児童の結果と比較して割合で示しています。◎…9割を上回った項目 網掛け…8割を下回った項目

問	質問	保護者%	児童%
本校教育目標「思いやりのある子」について			
1	友達にいじめや差別をせず、やさしくしている。	◎97.1	89.4
2	友達や先生、地域の人に進んであいさつをしている。	85.7	◎95.2
3	自分の立場が悪くなるときでも真実を正直に話してくれる。	82.9	90.4
4	「自分には良いところがある」等と思う自尊心は、高いと思う。	78.6	82.7
5	「誰かの役に立ちたい、喜んでもらいたい」等と思うボランティア意識は、高いと思う。	88.6	◎92.3
本校教育目標「進んで学習する子」について			
6	元気に登校している。	◎95.7	◎97.1
7	授業中、進んで発表したり、話し合ったりしている。	65.7	77.9
8	難しい問題が出たときも、あきらめずに解こうとしている。	58.6	◎91.3
9	読書は、好きである。	58.6	86.5
10	家庭学習（宿題や自主学習）を進んで行っている。	68.6	86.5
本校教育目標「明るくたくましい子」について			
11	学校に行くのを、楽しみにしている。	85.7	◎96.2
12	進んで体力作りをしている。	61.4	86.5
13	失敗を恐れなくて、いろいろなことに挑戦している。	65.7	85.6
14	テレビやゲーム、スマホ等を使う時間を長くないようにコントロールしている。	60.0	69.2
学校・校外でのきまりについて			
15	「学習やくらしのきまり」は、守られている。	88.6	◎95.2
学校や教職員の様子について			
16	授業は分かりやすく工夫されている。	85.7	◎95.2
17	困ったことがあった時、先生（学校）は、相談にのってくれる。	◎91.4	◎99.0
18	学校からの情報発信（学校の便り、安心メール、HP等）は、十分である。	◎97.1	◎97.1
19	学校は、花や緑があり、きれいに整えられている。	◎98.6	◎99.0
20	学校の「いじめや差別をゆるさない教育（人権教育）」の取組は、十分である。	75.7	◎99.0
地域のことについて			
21	地域（コミュニティ・スクールの取組を含む）での行事に進んで参加している。	80.0	◎94.2
22	近くの公園等みんなが使うところは、ゴミがなく整えられている。	77.1	87.5
23	学校・家庭・地域と協働して進める取組（コミュニティ・スクールの取組）は、大切だと思う。	◎90.1	◎99.0
24	桜山小学校や桜山地区で自慢できることがある。	81.4	◎91.3

## ＜結果についての考察＞

### 【全体的】

多くの項目で、保護者から見た評価は、児童の自覚している評価よりも厳しい状況が見られます。なかでも、「進んで学習する子」の項目、「明るくたくましい子」の項目に多く見られ、「もっと良くなってほしい」と願う保護者の期待の現れのようにも感じます。

なお、令和6年度の学校評価から、選択肢に「わからない」を加えており、次の項目で「わからない」の回答数がやや多くありました。

- 7番「授業中、進んで発表したり、話し合ったりしている」
- 16番「授業は分かりやすく工夫されている」
- 20番「学校の『いじめや差別をゆるさない教育（人権教育）』の取組は、十分である」
- 24番「桜山小学校や桜山地区で自慢できることがある。」

授業参観時や学校だより、桜山小のホームページ等で情報発信に努めてきたところですが、情報の質や内容、発信方法等を更に改善し、保護者の皆様に学校の取組や趣旨が伝わるように工夫して参ります。

### 【保護者・児童とも9割を上回った項目】

- 6番「元気に登校している」
- 17番「困ったことがあった時、先生（学校）は、相談にのってくれる」
- 18番「学校からの情報発信（学校の便り、安心メール、HP等）は、十分である」
- 19番「学校は、花や緑があり、きれいに整えられている」
- 23番「学校・家庭・地域と協働して進める取組（コミュニティ・スクールの取組）は、大切だと思う」

子どもたちが元気に安心して登校できる体制づくり、児童や保護者の話をしっかり聞く姿勢については、最も大切なこととして職員一丸で取り組んでいるところです。また、環境整備やコミュニティ・スクール先進校としての取組も高評価をいただいております。今後も継続・発展的な取組ができるように更に努力して参ります。

### 【保護者・児童とも8割を下回った項目】

- 7番「授業中、進んで発表したり、話し合ったりしている」

本校では、今、求められる資質・能力の育成に向けて、現在、教師の説明が主となる一斉指導から、子どもが自ら課題や問題を見つけ、友達と話し合いながら解決する学習スタイルへの転換を図っているところです。今後もより一層、児童が主体的に物事を解決していく力が身に付くように、授業の在り方等を工夫して参ります。

- 14番「テレビやゲーム、スマホ等を使う時間を長くならないようにコントロールしている」

メディア・SNSの視聴時間については、例年、PTAの講演会等でも取り扱っており、これからの時代、ますます気を付けて取り組んでいくべきことであると感じています。ご家庭においても、ルールの徹底や児童が扱っている情報の確認をお願いいたします。

### 【ご意見・要望等】

- ・放課後の部活の代わりに必要なものがあると思う。運動不足解消になるもの。
- ・自転車に乗れない、泳ぐ事が出来ない等の子が練習できる場所・機会を作ってあげてほしい。

※結果については今後につなげて参ります。アンケートへのご協力ありがとうございました。